

# 燦 san

能樂 喜多流

第八回 燦ノ会

能

高砂

大島

輝久

狂言

清水

山本

東次郎

能

桜川

佐々木

多門

2016年6月4日(土)午後2時開演

十四世喜多六平太記念能樂堂

東京都品川区上大崎 4-6-9 電話 03-3491-8813

S席 ¥6,000 / A席 ¥5,000 / B席 ¥4,000 / 二階自由席 ¥3,000

主催 燦ノ会 <http://www.sannokai.net/>

佐々木多門 大島輝久 友枝真也

# 高砂

前シテ・老翁  
後シテ・住吉明神

シテ連・老嫗

ワキ・阿蘇宮神主友成

ワキ連・従者

ワキ連・従者

間狂言・高砂の浦人

大鼓

小鼓

笛

太鼓

後見

地謡

大島 輝久

佐藤 寛泰

殿田 謙吉

御厨 誠吾

森 常太郎

山本 凛太郎

亀井 広忠

田邊 恭資

竹市 学

小寺 真佐人

塩津 哲生

金子 敬一郎

栗谷 能夫

他

# 清水

シテ・太郎冠者

アド・主人

山本 東次郎

山本 則秀

# 桜川

シテ・桜子の母

子方・桜子

ワキ・磯部寺の住僧

ワキ連・従僧

ワキ連・従僧

ワキ連・人商人

大鼓

小鼓

笛

後見

地謡

佐々木 多門

大島 伊織

大日方 寛

野口 能弘

野口 琢弘

館田 善博

安福 光雄

森澤 勇司

栗林 祐輔

友枝 昭世

栗谷 浩之

香川 靖嗣

終了予定 午後6時頃

## 高砂 (たかさご)

「羽衣」ともにもっとも知られた演目の一つであり、祝言曲の第一とされています。現在の「高砂」は古くからあった「相生」或いは「相老」という曲が世阿弥によって改作されたものと考えられ、ストーリーは高砂の浦を訪れた阿蘇宮の神主が高砂と住吉の松に相生の呼び名がある謂れを聞き、さらに住吉に赴いて住吉明神の影向を拝するといふものです。曲中にもあるように古今集の「高砂住之江の松もあひおひのようにおほえ」われ見ても久しくなりぬ住吉の岸の姫松いく代へぬらむ」という言葉から一曲の構想を得たと考えられます。

## 清水 (しみず)

お茶会を催すので水を汲んでくるように命じられた太郎冠者は主人に秘蔵の手桶を持たされて出かれます。お茶会のたびに野中の清水に水を汲みに行かされてはたまらないと、太郎冠者は「清水に行く」と鬼が出たので逃げて帰ってきた」と主人に報告します。すると手桶を惜しんだ主人は自ら清水に出かれます。そこへ鬼の面を被った太郎冠者が現れて…。

## 桜川 (さくらがわ)

九州日向の女が人商人に買い取られた我が子を追って、常陸国桜川のほとりの磯部寺で邂逅するという、所謂狂女物としては定型のストーリーでこちらも世阿弥の作とされています。この曲の見どころは桜川、桜馬場(さくらばば)といった地名、また子の名前である桜子(さくらこ)、という言葉縁に、古今集の「つねよりも春べになれば桜川浪の花こそまなくよすらめ(紀貫之)」といった様々な桜にまつわる秀句に彩られた舞を尽くすところがあり、春そして桜の華やかさの表現が、一曲を単なる親子の再会という物語に終わらせていません。



## 燦ノ会とは

「燦・産・三」我々三人は、能楽喜多流の同期として歩んでおります。会を立ち上げ、ともに目指すものは今この時に研鑽し合い、個々としても、会としても「燦」の輝きを放つこと。そこから「産」につながっていくこと。意義ある活動の場とするべく「三」の力を合わせてまいります。

## 大島 輝久 (右)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1976年、福山生。喜多流職分大島政允の長男。能大島家五代目。3歳のとき仕舞「狸々」にて初舞台。祖父父見、父に師事。喜多流宗家内弟子を経て現在、喜多流職分塩津哲生に師事。2003年「狸々乱」、2010年「道成寺」、2013年「石橋(赤獅子)」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

## 佐々木 多門 (中)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1972年生。喜多流職分佐々木宗生の長男。3歳のとき「鞍馬天狗」の花見役にて初舞台。喜多流宗家内弟子を経て現在、喜多流職分塩津哲生に師事。ゆかりのある平泉・中尊寺能舞台にて、2001年「狸々乱」、2008年「道成寺」、2013年重要無形文化財総合指定。

## 友枝 真也 (左)

能楽シテ方喜多流職分。能楽協会会員。東京在住。1969年生。喜多流職分友枝喜久夫の孫。3歳のとき仕舞「月宮殿」にて初舞台。喜多流15世宗家故喜多実入門。喜多流宗家内弟子を経て現在、友枝昭世、塩津哲生に師事。2004年「狸々乱」、2008年「道成寺」、2011年「石橋(赤獅子)」を披く。2013年重要無形文化財総合指定。

お知らせ 切符のご購入、ならびに公演のお問合せはホームページから、またはお電話で喜多能楽堂までお願いいたします。●燦ノ会ホームページ <http://www.sannokai.net/>

予約開始 2016年6月4日(土) 午後2時～

## チケットのご案内

- S席 6,000円
- A席 5,000円
- B席 4,000円
- 二階自由席 3,000円

※病気その他やむをえない事情で出演者が変更になることがあります。  
※許可なき撮影、録音はお断りいたします。  
上演の妨げになる携帯電話、アラーム付時計などの電源はお切りください。  
※公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの払い戻し、変更、再発行はいたしません。



## お申込み・お問合せ

公益財団法人 十四世六平太記念財団  
**十四世喜多六平太記念能楽堂**

〒141-0021 東京都品川区上大崎 4-6-9  
TEL: 03-3491-8813

## 交通案内

JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分



予告 第9回 燦ノ会 2016年10月9日(日) 午後2時開演 能 山姥 友枝真也 狂言 月見座頭 山本東次郎